日本貨物鉄道労働組合　中央本部組織部　http://www.jrfu.net/

組織部速報

2023年11月29日
Ｎｏ．３０

千葉青年部長の新聞投稿が掲載される！

１１月４日付の河北新聞の投稿欄「声の交差点」に、東北地本青年部 千葉恭生青年部長の投稿が掲載されました。

■少子化対策 安心に程遠い

千葉　恭生　30歳
（仙台市太白区・会社員）

私は結婚して間もなく3年になるが、子どもはいない。仕事で家を空ける時間が長く、共働きの妻の負担を考えると子どもを育てるのは現実味が乏しく、ほぼ諦めている。

ある動画サイトで「結婚・出産を諦める若者」の特集を視聴した。動画に出てきたカップルは、今は自分たちが生活していくことに精いっぱいで、結婚できたとしても出産は諦めざるを得ないという。「子どもは嗜好品」との言葉が深く印象に残った。今や子は「宝」から嗜好品に変わったということか。

こういったカップルや夫婦が少なからずいるのが現実だろうが、将来への不安や経済的な理由で、結婚や子どもを諦めてしまうことはあってはならないと思う。さまざまな選挙で少子化対策は大きなポイントの一つに上がっている。政府も「異次元の少子化対策」と大きく打ち出しているが、実際はどこかずれている政策が目立ち、安心して子どもを育てられる社会にはまだまだ程遠いというのが肌感覚だ。

少子化を本気で問題視しているなら、政府や各自治体にはより的確な政策を打ち出してもらいたいし、私たち現役世代もより関心を持って政治に参画していかなければならない。

声の交差点

石巻工３年

少子化対策　安心に程遠い

新聞投稿に挑戦してみよう！

２０２３年１１月４日
河北新聞から転載